

アルファテック110W-HF

アルファテック110W-HFは、速硬化性のエポキシ樹脂に特殊フィラーを配合した、高流動のエポキシグラウトです。強度の発現がきわめて速く、さらに流動性能にも優れています。そのため、短時間での施工や狭い隙間への充填性能を求められる機械設備や鋼構造物のグラウトとして最適です。



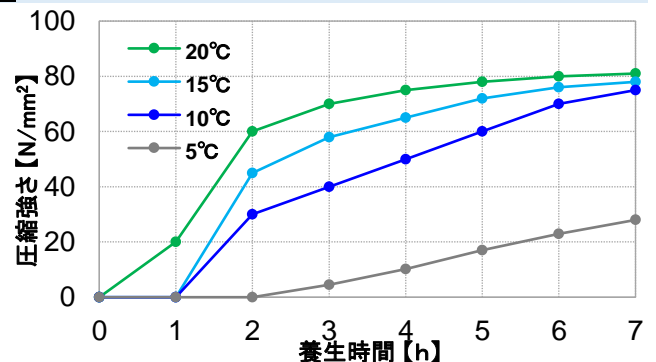
特長

- 強度の発現がきわめて速く、施工時間を大幅に短縮できます。
- 流動性能に優れているので、狭い隙間への充填に最適です。
- 圧縮、曲げ、引張に対して、高い強度を発揮します。
- コンクリートと鋼材の双方に、高い接着性能を発揮します。
- 気候、真水や海水、油、化学薬品などの影響に対して、優れた耐久性能を発揮します。

用途

- 短時間での施工と狭い隙間の充填を要求される、エンジン発電機、コンプレッサ、圧延機、鍛造機、ポンプなど機械装置の狭隙部グラウト
- 橋梁支承、クレーンレール、鉄骨ベースなど土木や建築の鋼構造物の狭隙部グラウト

強度発現



テクニカルデータ

未硬化物の性状 (23°C)			
	アルファテック110W-HF		
	主剤	硬化剤	フィラー
主成分	変性エポキシ樹脂	変性脂肪族ポリアミン	特殊無機フィラー
外観色	無色	橙色	灰色
外観 (混合)	灰色		
混合比 (重量)	100	46	—
混合比 (重量)	1(樹脂)		3(フィラー)
比重	1.8±0.1		
可使用時間 (14L スケール)	10分		

硬化物の性状			
試験項目	試験方法	養生条件	物性値
圧縮強さ (N/mm ²)	ASTM C 579	23°C × 1時間	20
		23°C × 2時間	55
		23°C × 1日	85
		23°C × 7日	90
圧縮弾性率 (N/mm ²)	JIS K 7181	23°C × 7日	5000
曲げ強さ (N/mm ²)	JIS K 7171	23°C × 7日	35
接着強さ (N/mm ²) (セメントモルタル相互)	JIS A 6024	23°C × 1日	6 MF
引張接着強さ (N/mm ²) (鋼材相互)	AK9601	23°C × 1日	12 COF
硬度 (ショア-D)	JIS K 7215	23°C × 7日	80

※AK9601は社内規格 ※MF:セメントモルタル破壊 COF:接着剤破壊
※上記結果は、当社の試験、研究で得られた試験値です。

使用方法

- ①下地処理:コンクリートのレイトランス・脆弱部・浮き骨材・汚れ・粉塵など除去して下さい。鋼製部分の錆・油・塗料などを除去して下さい。
- ②型枠固定:合板または鋼板で作製し、内面に剥離剤(FRP用固形ワックス)を塗布の上、固定してアルファテック240エポキシパテでグラウトの漏れ止めシールをして下さい。
◇エポキシパテの使用方法は、アルファテック240のカタログを参照して下さい。
- ③【ペール缶ミキサーによるグラウト混合】主剤ペール缶内に硬化剤を全量入れ、ペール缶ミキサーで1~2分混合した後、骨材を徐々に加え、骨材が樹脂で覆われ均一になるまで混合して下さい。
・推奨ペール缶ミキサー: B型パイプ式ミキスタ(20L/回転数30~80rpm)・ミキサーブレード(樹脂モルタル用)。混合は30~60rpmで使用。
【ハンドモルタルミキサーによるグラウト混合】主剤ペール缶内に硬化剤を全量入れ、樹脂ミキサーで1~2分混合した後、ハンドミキサーを回転しながら骨材を徐々に加え、樹脂と骨材が均一になるまで混合して下さい。
・推奨樹脂ミキサー: HIKOKI変速ドリル(D10VH12/0~2600rpm)・ミキサーブレード(Φ80mm)。混合は500~1000rpmで使用して下さい。
・推奨モルタルミキサー: HIKOKI変速ドリル(UM22V/0~550rpm)・ミキサーブレード(アルミ製リング付きスクリューパワーミキサーΦ135mm)、混合は200~300rpmで使用して下さい。
◇過度な攪拌による気泡混入に注意して下さい。
◇小分けする場合は、主剤と硬化剤の混合比で使用して下さい。
- ④グラウト充填:混合後のグラウトを型枠内の一方向から流し込み、空気を巻き込まないように他方へ流出するまで連続充填して下さい。
- ⑤硬化養生:グラウトの硬化を確認した後、型枠を撤去して下さい。

容器形態

【25.3kg / 14L セット】

主 剤	4.3kg	(ペール缶)
硬化剤	2.0kg	(プラスチックボトル)
フィラー(011)	19kgx1袋	(防湿紙袋)

※本品は改良のため性状、性能を変更する場合があります。予めご了承くださいませよう願ひ致します。

注意事項

- ・直接皮膚に接触するとかぶれを生じることがありますので、取り扱いに注意して下さい。
- ・取り扱いには保護具(保護メガネ、ゴム手袋、マスク等)を着用し、換気を充分に行って下さい。
- ・樹脂が皮膚に付着した場合は速やかに拭き取り、石鹼水等でよく洗い流して下さい。
- ・目に入った場合は多量の水で洗浄し、医師の診察を受けて下さい。
- ・使用にあたってはSDSをお読み下さい。

アルファ工業株式会社
ALPHA KOGYO K.K.

横浜 本社 〒230-0045 横浜市鶴見区末広町1-1-51 TEL:045-500-0500 FAX:045-500-0550
URL: <https://alpha-kogyo.com> / E-mail: alpha-kogyo@alpha-kogyo.co.jp
1-1-51 SUEHIRO-CHO, TSURUMI-KU, YOKOHAMA-SHI, 230-0045 JAPAN
神戸事業所 〒652-0882 神戸市兵庫区芦原通6-3-3 TEL:078-681-7051 FAX:078-671-2282
6-3-3 ASHIHARADORI, HYOGO-KU, KOBE-SHI, 652-0882 JAPAN